

●外国語に対応した「防火・防災ガイドブック」作製・配布について

2019年9月20日に開幕する「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」の開催地の一つである札幌市には、外国人をはじめとした多くの観光客が訪れることが予想されます。

このような状況を踏まえ、災害発生時においても外国人観光客が迅速に対応できるよう、4カ国語に対応した「防火・防災ガイドブック」を作製し、市内の宿泊施設や同大会会場である札幌ドームなどで本日から順次配布します。

札幌を訪れる多くの観光客の皆さまに、安心してラグビー観戦や観光を楽しんでいただけるよう、ガイドブックの周知を図ってまいります。

1 名称

「防火・防災ガイドブック」

2 概要

(1) 対応言語

日本語、英語、中国語（簡体）、韓国語

(2) 内容

市民や来札観光客向けに、地震・火災発生時の対応や避難手順、病気・けがの際の119番通報の仕方などを記載

(3) 配布時期

2019年4月24日から9月中旬まで

(4) 配布場所

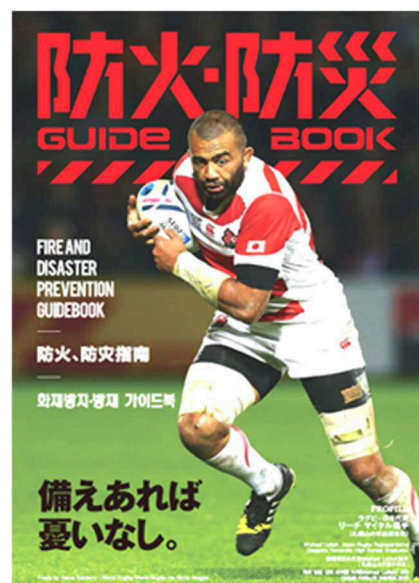
ア 「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」関係者が利用する施設（宿泊施設、練習場、札幌ドームなど）：21施設

イ 市内ホテル・旅館：約300施設

ウ 市内民泊施設：約1,500施設

(5) 作製部数

25,000部



▲防火・防災ガイドブック表紙

【問い合わせ先】

消防局予防部査察規制課 志田・森
電話：215-2050、ファクス：281-8119